様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

記載例

（第１面）

|  |
| --- |
| 特別管理産業廃棄物処理計画書作成した年月日を記載。　　令和７年●●月●●日奈良県知事　殿提出者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　法人の場合は、会社名に続けて代表者の氏名を記載。個人の場合は、氏名を記載。住所　　奈良県●●市●●町●●－●－●　　　氏名　　医療法人●●●　理事長　●●●●　　（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）　　電話番号　●●●●－●●－●●●●　廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の２第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。特別管理産業廃棄物を排出する事業場を記入。排出事業場が建設現場等で複数あり、記載できないときは「奈良県管轄事業場」と記載。 |
| 事業場の名称 | 医療法人●●●　●●病院 |
| 事業場の所在地 | 奈良県●●市●●　●－●特別管理産業廃棄物を排出する事業場の所在地を記入。排出事業場が建設現場等で複数あり、記載できないときは「奈良県管轄区域内」と記載。 |
| 計画期間 | 令和７年４月１日～令和８年３月３１日今年度（令和７年度）の計画期間を記載。 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 |
|  | 1. 事業の種類
 | 医療業日本標準産業分類の区分を記載。 |
| 1. 事業の規模
 | 病床　●●●床 |
| 1. 従業員数
 | ●●●人前年度3月31日時点の従業員数を記載。 |
| 1. 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程
 | 感染性廃棄物は、収集運搬業者に収集・運搬を委託、処分業者に焼却・埋立処分を委託。一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記載。 |

（日本産業規格　Ａ列４番）

（第２面）

|  |
| --- |
| 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 |
|  | （管理体制図）特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制について記載。　院長（廃棄物処理統括責任者）　　　　↓　事務部総務課（産業廃棄物管理担当課長）　　　　↓現場管理責任者（特別管理産業廃棄物管理責任者） |
| 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 |
|  | ①現状 | 【前年度（　令和６年度）実績】 |
| 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性廃棄物 | ― |
| 排出量 | ２００ｔ | ―ｔ |
| （これまでに実施した取組）・特別管理産業廃棄物でない産業廃棄物の分別の徹底 |
| ②計画 | 【目標】 |
| 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性廃棄物 | ― |
| 排出量 | ●●●ｔ | ―ｔ |
| （今後実施する予定の取組）・改善提案に関する院内教育の実施 |
| 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項 |
|  | ①現状 | （分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）・感染性廃棄物は専用の容器に入れ、他の廃棄物と区別して保管している。 |
| ②計画 | （今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）・感染性廃棄物は専用の容器に入れ、他の廃棄物と区別して保管する。 |

（第３面）

|  |
| --- |
| 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項 |
|  | ①現状 | 【前年度（　令和６年度）実績】 |
| 特別管理産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| 自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量 | ―ｔ | ―ｔ |
| （これまでに実施した取組）記載すべき事項がないときは、「―」を記載（又は空欄）―自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関して**実施した取組**を記載。 |
| ②計画 | 【目標】 |
| 特別管理産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量 | ―ｔ | ―ｔ |
| （今後実施する予定の取組）記載すべき事項がないときは、「―」を記載（又は空欄）自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関して**実施する予定**を記載。― |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 |
|  | ①現状 | 【前年度（　令和６年度）実績】 |
| 特別管理産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| 自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量 | ―ｔ | ―ｔ |
| 自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量 | ―ｔ | ―ｔ記載すべき事項がないときは、「―」を記載（又は空欄） |
| （これまでに実施した取組）―自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関して**実施した取組**を記載。 |
| ②計画 | 【目標】 |
| 特別管理産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量 | ―ｔ | ―ｔ |
| 自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量 | ―ｔ | ―ｔ記載すべき事項がないときは、「―」を記載（又は空欄） |
| （今後実施する予定の取組）自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関して**実施する予定**を記載。 |

（第４面）

全処理委託量の内訳として、

・優良認定処理業者

・再生利用業者

・認定熱回収業者

・認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者

への**処理委託量の実績**を、廃棄物の種類ごとに記載。

|  |
| --- |
| 自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項 |
|  | ①現状 | 【前年度（　令和６年度）実績】 |
| 特別管理産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| 自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量 | ―ｔ | ―ｔ |
| （これまでに実施した取組）記載すべき事項がないときは、「―」を記載（又は空欄）― |
| ②計画 | 【目標】 |
| 特別管理産業廃棄物の種類 | ― | ― |
| 自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量 | ―ｔ | ―ｔ |
| （今後実施する予定の取組）記載すべき事項がないときは、「―」を記載（又は空欄）― |
| 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項 |
|  | ①現状 | 【前年度（　令和６年度）実績】 |
| 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性廃棄物 | ― |
| 全処理委託量 | ２００ｔ | ―ｔ |
|  | 優良認定処理業者への処理委託量 | ５０ｔ | ―ｔ |
| 再生利用業者への処理委託量 | ―ｔ | ―ｔ |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | ―ｔ | ―ｔ |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | ―ｔ | ―ｔ |
| （これまでに実施した取組）**前年度（令和６年度）**の特別管理産業廃棄物処理委託量の**実績値**を品目ごとに記載。特別管理産業廃棄物の種類が３品目以上のときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付。・年に１回、処理業者の事業場を視察した。処理の委託に関して**実施した取組**を記載。 |

（第５面）

全処理委託量の内訳として、

・優良認定処理業者

・再生利用業者

・認定熱回収業者

・認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者

への**処理委託量の目標**を、廃棄物の種類ごとに記載。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | ②計画 | 【目標】 |
| 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性廃棄物 | ― |
| 全処理委託量 | 　●●ｔ | 　　　　―ｔ |
|  | 優良認定処理業者への処理委託量 | ●●ｔ | ―ｔ |
| 再生利用業者への処理委託量 | ―ｔ | 　―ｔ |
| 認定熱回収業者への処理委託量 | ―ｔ | ― |
| 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | ―ｔ | ―ｔ |
| （今後実施する予定の取組）**今年度（令和７年度）**の特別管理産業廃棄物処理委託量の**目標値**を品目ごとに記載。特別管理産業廃棄物の種類が３品目以上のときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付。・優良認定処理業者への処理委託割合の増加を検討する。処理の委託に関して**実施する予定**を記載。 |
| 電子情報処理組織の使用に関する事項 | 【前年度（　令和６年度）実績】 |
| 特別管理産業廃棄物排出量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。） | ２００ｔ |
| （今後実施する予定の取組等）・電子マニフェストの継続加入・電子マニフェストに対応した処理業者に処理を委託前年度の特別管理産業廃棄物（PCB廃棄物を除く。）の全発生量が50トンを超えた場合は、JWNET（電子マニフェスト）の使用に関して**実施する予定**を記載。 |
| ※事務処理欄 |  |

（第６面）

|  |
| --- |
| 備考１ 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が1,00トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。２　当該年度の６月30日までに提出すること。３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。　 (1)　①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。　 (2)　②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。　 (3)　④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。４　「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。５　「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。　６　「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第６条の14第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。　７　「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第２条の４第５号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トンを超える者にあっては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第８条の31の４に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。８　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「－」を記入すること。　９　※欄は記入しないこと。 |
| 担当者連絡先 | 所属 | ●●●●課 | 職氏名 | 係長　●●　●● |
| メールアドレス | ●●●●@●●●● | 電話番号 | ●●●●-●●-●●●● |